



対象年齢

1歳

～4歳

税込 990円

福音館書店

毎日当たり前のように食事をする。でも、おいしいものを食べるとき、お口の中で噛んだとき、モグモグ、シャリシャリ、カリカリと愉快的音が聞こえてきます。そんなおいしい音に注目したユニークな絵本です。

お子さまにとって良い所はこんなところです。

- 擬音で構成されているため、読み聞かせの工夫がしやすく、お子さまをひきつけやすいでしょう。
- 日常的な当たり前のことに、気を向けて、考えるきっかけをくれる。

ものを食べる時「よく噛んで食べなさい」なんてことはどこのご家庭でもお子さまに伝えることです。でも、食材、食べる物、形、材質、料理の方法によって、噛んだ時に感触はさまざまです。よく噛んで食べることも大切ですが、「噛んだらどんな音がするんだろう?」「噛んだ時のお口の感じ(感触)はどんなだろう?」と疑問を持ちながら取り掛かると、どんなことも奥が深く、考える習慣になります。また、この絵本の良いところは、リズムカルな音です。リズムは、お子さまの言葉の発達を促します。お子さまの言葉の発達は、まずは「楽しい」「面白い」と思いながら言葉を発していくことが何よりも必要です。絵本を読み聞かせるとき、単調に読むのではなく、リズムカルに、小気味よく、楽しそうに読むことで、お子さまは楽しみながら経験していきます。

